

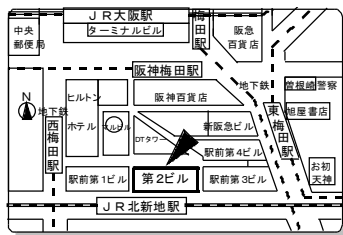
OWL仕事研究会 第154回

OWL(アウル/Original Working Life)仕事研究室では、様々な生き方・働き方・考え方に接し、交流し合う中から、自らが主体的に仕事と人生を考え、築いていくための「交流港」をつくるべく、OWL仕事研究会を1993年4月より公開で実施してきました。「仕事観」をメインテーマに、現代社会におけるこれからの「個人の働き方」「企業・組織のあり方」「教育の問題」など、気軽な雰囲気で見聞を交換しています。

今回は、話題提供+テーマに基づいて参加者間で意見交流したいと思います。
関心ある方をお誘い合わせご参加ください。

日 時 2009年 **10月27日**(火) 18:30-20:30

会 場 大阪市立総合生涯学習センター
第1会議室/大阪駅前第2ビル5F
TEL06-6345-5000
大阪市北区梅田1-2-2-500
JR北新地駅、地下鉄西梅田駅より約3分
阪神梅田駅、地下鉄東梅田駅より約5分



話題提供 杉村芳美/甲南大学経済学部教授

「働くアメリカ：アメリカ滞在雑感」

「100年に一度の」と言われた大不況の中のアメリカ。人々の生活は果たしてどのようなになっているんだろう？ そんな関心をもって訪れたアメリカ。働くアメリカ人、働くアメリカ社会、その姿を目の当たりにして抱いた印象と感想、人間と労働、仕事と社会性、良い仕事、といった観点から整理してみます。中西部のイリノイ州で過ごした4ヶ月の報告です。

すぎむら・よしみ

1948年京都市生まれ。東京大学経済学部卒業。同大学院博士課程修了。甲南大学前学長。

著書『脱近代の労働観—人間にとって労働とは何か』(1990ミネルヴァ書房)

『「良い仕事」の思想—新しい仕事倫理のために』(1997中公新書)

『職業を生きる精神—平成日本が失いしもの』(2008ミネルヴァ書房)

訳書 K. ボラニー『大転換』(共訳1975東洋経済新報社)

K. クマー『予言と進歩—産業社会と脱産業社会の社会学』(共訳1996文眞堂)

定 員 15人

参加費 OWL会員:無料、一般:1000円(含・資料/OWL誌)

参加申込 OWL仕事研究室へ前日までに電話・FAX・E-mailでお申し込みください。

主 催 OWL仕事研究室 <http://homepage3.nifty.com/OWL/>
tel&fax:072-956-7484 e-mail BZY12347@nifty.ne.jp
大阪府羽曳野市羽曳が丘西 3-6-21 〒583-0865